

K
A
N
G
O
A
K
I
T
A

看護あきた

Vol.162

令和7年度3号

令和7年度会員数

保健師	154名
助産師	284名
看護師	5,980名
准看護師	53名
合計	6,471名
(R7.12.5現在)	



今月の表紙: 第52回秋田県看護学会 (2ページ掲載)

[CONTENTS]

- 1 会長あいさつ 新年のご挨拶 白川 秀子
- 2 受賞おめでとうございます
第52回 秋田県看護学会
- 3 シリーズ 輝いている人
- 4 災害支援ナース養成研修の実施報告
看護職員の労働安全衛生交流会
- 5 地区支部活動報告
- 6 地区支部情報交換会 (各地区支部主催)
- 7 看護管理者交流会報告
安全情報
- 8 役員の立候補並びに推薦について
理事会だより
- 9 秋田県ナースセンターニュース
訪問看護総合支援センター事業報告
- 10 事務局からのお知らせ



秋田県看護協会LINE公式アカウント 開設しました!!
友達登録をよろしくお願いします。



飛躍の年！

公益社団法人秋田県看護協会

会長 白川 秀子



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのことと存じます。

猛暑や豪雨、山林火災、想定をはるかに超える台風、加えて熊被害と普通の日常を脅かす多くの災害が発生しています。「自分の命は自分で守る」という言葉を安易に発しているものかと考えさせられる状況です。毎年、この原稿を前にするたびに「今年こそ平和で良い年になりますように」と願います。

2024年4月より「災害支援ナース」が国の仕組みとなりました。今年は3年目です。災害時、派遣に出す人的余裕がないとの理由で災害支援ナースの養成や秋田県との協定に消極的な施設も少なくない状況です。しかし、災害はいつでもどこにでもやってきます。派遣を受け支援してもらわなければならない事態も想定して、災害支援ナースの養成や秋田県との協定を考えていただきたいと思います。県内での災害発生時は、必要な支援を速やかにお届けできるよう、秋田県と連携し、実効性のある体制構築を目指して参ります。

日本看護協会では、2025年6月「看護の将来ビジョン 2040～いのち・暮らし・尊厳を守り支える看護～」を公表しました。「医療」の視点だけでなく、「生活」の視点を持って人を見る、という私たち看護職の持つ力を十分に発揮していくために2040年に向けて挑戦していく3つの目標が掲げられています。また、ビジョン実現に向け「2040年を見据えた看護提供体制の在り方」もまとめています。2040年は、生産年齢人口の急激な減少と医療と介護双方のニーズ

を抱える85歳以上の高齢者の増加、さらに地域差の拡大がいつそう進み、地域の姿は大きく変わっていきます。ビジョンを道しるべとし、既存の制度や仕組みを超えた新たな発想で「その人にとって必要な支援は何か」を考えていかなければなりません。

医療提供体制は確実に病院から地域に移行しており、特定行為研修修了者の活躍の場は拡大しています。秋田県看護職員需給推計における特定行為研修修了者の目標は、令和6年から11年までの6年間で400名です。今年は3年目、その壮大な目標の中間地点となります。秋田県内の特定行為研修修了者は、令和7年3月現在100名です（厚生労働省調べ）。しかし、数の目標より重要なことは質の維持・向上です。活躍できる場と回数を増やし、質と数双方で地域医療に貢献できるよう、看護管理者の皆様とともに引き続き取り組んで参ります。

今年は午年です。午年は、「前進」「勝負」「情熱」を象徴し、飛躍や挑戦の機会に恵まれる年と言われているそうです。看護職の処遇改善、人材確保、看護DXの推進等々、課題はたくさんありますが、看護職が新たな発想で時代の変化に素早く柔軟に対応し、専門職としての役割を果たせるよう、会員の皆様と共に飛躍の年にしたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

受賞おめでとうございます。

環境・保健事業功労者・団体（知事表彰）一覧

◆秋田県看護協会からの推薦者

豊村 江利子	うえだクリニック
佐藤 由夏	秋田赤十字病院
佐藤 ひとみ	秋田県厚生農業協同組合連合会 能代厚生医療センター



◆他団体からの推薦者

三熊 奈保子	一般社団法人秋田県助産師会会員 秋田県厚生農業協同組合連合会 能代厚生医療センター
--------	--

令和7年度
第52回

秋田県看護学会

メインテーマ つながる、支える、未来を拓く

日時 令和7年11月19日（水）
場所 秋田県総合保健センター 2F 大会議室
参加者数 141名

つながる、支える、未来を拓く



令和7年度11月19日（水）、「つながる、支える、未来を拓く」をメインテーマに第52回秋田県看護学会が開催されました。学会の開催にあたり秋田県看護協会会長の白川秀子より挨拶がありました。その後、東京医療保健大学副学長 看護学研究科長 教授 手島恵氏より「これからの看護職に求められる倫理」と題して特別講演がありました。病院勤務の参加者からは「時代が変わっても看護師が持つ思いやりの心は大切と改めて思った」「倫理について考え直す機会となった」と感想が聞かれました。日本だけでなく世界で活躍する講師からの学びにこれまでの当たり前を見直す、自分自身のウェル・ビーイングを大切にしたいと考える機会となりました。



午後からは秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 看護学講座 助教 武藤涼介氏より「秋田県の看護職の確保に関するデータ活用事業」の特別企画Ⅰ、口演発表5題、特別企画Ⅱ「専門看護師の実践報告」2題があり、データ活用やがん看護、教育、家族の関わりなど多岐にわたる領域の看護の取り組みが発表されました。また今年度は、特別企画Ⅱとして現場で求められている実践報告も追加され学びが深まりました。看護学生からは「実習や来年からの現場に活かしていきたい」と意欲ある意見や「参加できてよかった。」という感想が聞かれました。



今回の学会では、倫理について改めて考える機会となると同時に看護実践に活用できる内容と様々な分野で活躍される役割や責務について考える機会になりました。これからも皆様のご活躍を期待しております。

（記：広報委員会）



秋田県立医療療育センター
日本重症心身障害福祉協会認定重症心身障害看護師
佐藤 夏美

①目指したきっかけ

重症心身障害児看護に携わって10年以上が経っていた頃、当時の看護部長の勧めで重症心身障害看護師の認定資格を取得しました。認定資格を取得したものの、いったい何をしたらいいのか迷走していた頃、後輩が同じく重症心身障害看護師の認定資格を取得しました。それからは二人で重症心身障害看護師としての使命を果たすべく院内、院外研修をはじめ、重症児の生活がより豊かなものとなるよう活動を行ってきました。



②現在取り組んでいること

現在私たちは医療的ケア児支援センター（愛称「コラソン」）と病棟業務を兼務し、主に地域の医療的ケア児支援を行っています。秋田県でも医療的ケアがあっても地域の保育施設に通う子どもたちが増えていて、子どもの成長した姿やきらきらした笑顔を見て毎回大感動し、またがんばろう!という元気をもらっています。



③今後の展望

重症心身障害看護は乳幼児期から成人期まで切れ間なく、連続性のある看護ができることが魅力の一つです。多くの子どもたちがきらきらした毎日を送ることができるよう、これからも重症児看護の魅力を伝え、地域支援に取り組んでいきたいと思っています。

災害支援ナース養成研修 実施報告

修了者数 35名

研修期間・内容

8月30日～10月12日：オンデマンド研修20時間

【講義】総論、災害各論、感染症各論

10月15日(水)、16日(木)：集合研修11時間

【講義】秋田県における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動

【演習(災害)】災害時の看護職の活動の実際

【演習(感染症)】感染拡大時の看護職の活動の実際

【修了者の声】

- わかりやすく指導していただきありがとうございました。グループワークではいろいろな意見が出ていましたが指導者の「正しい答えはない」という意味が、よくわかり納得することができました。
- ゾーニング・派遣時の状況、症例とに自分たちがどう動いていけばいいか理解することができました。
- 演習中質問もできたのでその都度解決できグループで共有できたので良かったです。もっと多くのスタッフに受講してもらいたいと思いました。

看護職員の労働安全衛生交流会

ヘルシーワークプレイス推進研修 ～看護職が働き続けられる職場をめざして～

- 運 営：看護労働環境改善委員会
- 日 時：11月28日(金) 13:30～16:00
- 会 場：秋田県総合保健センター 2階 第一研修室
- 講 演：看護職の夜勤交替制の負担軽減に向けた取り組み
日本看護協会 労働政策部看護労働課 塩津麻美子 氏
- 参加者数：24名

【参加者の声】

- 2040年問題に向け、秋田県における看護職の課題を考える機会となりました。当院の課題とも一致しており、少しでも看護業務改善をしながら働きやすい環境、働き続けられる環境を考え整えていかなければならないと感じました。
- 最新のデータから今後の望ましい夜勤体制勤務の在り方について学ぶことができ、とても参考になりました。組織と労働者、看護管理者とスタッフ、いずれもどのように働き続けていくのか対話を進めながら検討していくことが必要だと思いました。



地区支部 活動報告



由利本荘・にかほ 地区支部

地区支部活動について

由利本荘医師会病院

由利本荘・にかほ地区支部 支部長 山下 佳子

由利本荘市ポートプラザ「アクアパル」で開催された子吉川フェアに協賛する形で「まちの保健室」を開催しました。血圧測定や体脂肪率測定、手洗いチェック、かんごちゃんとの記念撮影等を行い、延べ123名とたくさんの方の参加がありました。ふれあいを通じて健康への関心の喚起と協会活動を知っていただく機会になったのではないかと思います。



また「ふれあい看護体験」は50名の高校生の参加があり、市内6病院の協力のもと開催しました。ほとんどが医療職（特に看護師）を目指し看護師の仕事に興味を持って参加しており、体験を通じてより看護師になりたいという思いが強くなったとの感想が多く聞かれました。

今後も地域の皆様とつながりを持ちながら、看護職の役割を伝えていきたいと思います。

大仙・仙北 地区支部

地区支部活動について

大曲中通病院

大仙・仙北地区支部 支部長 煤賀 恵美



7月25日大仙市大曲交流センターにて「ふれあい看護体験」を地区内5つの高校から、計24名が参加し開催しました。先輩看護師からのアドバイスや実技体験を通して「看護の道に進み、夢を叶えたい」「看護師になって県内の病院に就職したい」等のうれしい感想が聞かれました。

10月24日は地区内の病院や施設で働く看護師37名の参加を頂き「情報交換会」を開催しました。4つの病院の取り組みや現状と問題点などのプレゼン後、ざっくばらんに意見交換をする事が出来ました。「顔の見える関係作り」に繋がりととても有意義な時間となりました。今後も連携を深めながら地域医療に貢献して参りたいと思います。

地区支部情報交換会（各地区支部主催）

●目的：

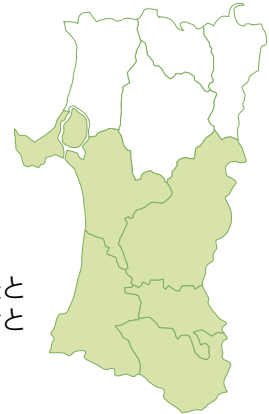
最新の看護に関する情勢と地域における看護を取り巻く環境について、情報の共有と意見交換の機会とする。

●出席者：

各地区の病院・介護福祉施設等の看護管理者・看護職、地区支部役員、会長・副会長・専務理事・常務理事・会計理事・事務局長・庶務係

●まとめ：

各地区支部主催の情報交換会は、病院・施設等の最新の取り組みの発表と活発な意見交換であった。また、看護を取り巻く環境等の情報共有の機会となりました。



秋田臨海地区

●日 付：8月26日

●参加者数：64名

●内 容：

- ・地域包括ケアシステムの推進（藤原記念病院）
- ・音声入力システム導入に向けて（秋田厚生医療センター）
- ・教育DX 効果的な看護教育の設計 ～e-learningと対面研修の使い分けのポイント～（秋田大学医学部附属病院）
- ・医療MaaSの取組 ～診療看護師(NP)の参画～（秋田大学医学部附属病院）

由利本荘・にかほ地区

●日 付：9月24日

●参加者数：39名

●内 容：

- ・高齢者の行動制限ゼロへの取り組み（菅原病院）
- ・介護医療院の取り組み（由利本荘医師会病院）
- ・外国人介護職を受け入れて（佐藤病院）
- ・心臓リハビリテーション立ち上げと今後の展望について（由利組合総合病院）
- ・多職種協働による安全文化の構築を目指した新たな取り組み（本荘第一病院）

横手、湯沢・雄勝地区

●日 付：10月17日

●参加者数：42名

●内 容：

- ・意識変容につながった食事姿勢調査方法の研修報告（雄勝中央病院）
- ・市立横手病院における入退院支援の取り組み（市立横手病院）
- ・就職に関する学生の動向（秋田県立衛生看護学院）
- ・ナースিংホームLiBひらかについて（ナースিংホームLiBひらか）

大仙・仙北地区

●日 付：10月24日

●参加者数：25名

●内 容：

- ・当院の入退院支援に関する現状と取り組みについて（大曲厚生医療センター）
- ・市立角館総合病院災害活動について（市立角館総合病院）
- ・市立大曲病院のこれから（市立大曲病院）
- ・医療法人あけぼの会花園病院 こまち透析クリニックについて（花園病院）

看護管理者交流会報告

令和7年度新規事業です。県内医療施設の看護管理者を対象に、看護管理に必要な行政・看護協会等の情報、知識を得ること、これから求められる看護管理者の役割の理解と、看護管理者の交流をとおり、看護協会、各病院等間の連携につなげていくことを目的に開催した。

●日 時：令和7年9月30日 13:30～16:30

●会 場：秋田県総合保健センター5階 第一研修室

●参加者数：県内医療施設 看護管理者(32名)

●内 容：

講演1 「秋田県の医療行政・看護行政」

講師：秋田県健康福祉部医務薬事課医療人材対策室 チームリーダー 宮崎誠 氏

講演2 「日本看護協会の活動を理解し、看護の現場に活かす」

講師：公益社団法人 日本看護協会 専務理事 中野夕香里 氏

交流会 各施設の看護の現状と課題について

●事務局より：

地域医療における看護職の役割は重要であり、地域包括ケアにおいて県内医療機関間の連携は重要であることから、看護管理者交流会を開催した。各施設の看護の現状と課題について理解を深めることができた交流会であった。参加者からは開催の希望があり、次年度も開催します。

【医療・看護安全委員会】

安全情報

No.47

医療・看護安全交流会報告

●テーマ：「看護業務における法的責任」

●日 時：令和7年10月22日(水) 13:30～16:00

●会 場：秋田県総合保健センター 2階 第一研修室

●講 師：荒井東京法律事務所 弁護士 横田重信 氏

●参加者数：28名



【参加者からの感想】

- 毎年、他施設の状況を知ることができ、ためになっている。
- わかりやすくご説明いただき、とっつきにくい法律のお話も理解できました。自分自身介護領域での活動がメインではありますが、看護活動における責任をどう考えるかという視点で参考になりました。



令和8年度

改選役員及び推薦委員の立候補並びに推薦について

令和9年度

日本看護協会代議員及び予備代議員の立候補並びに推薦について

選挙管理委員会からのお知らせ

令和8年6月17日(水)に開催される通常総会において実施する改選役員、推薦委員及び日本看護協会代議員、予備代議員の選挙について、立候補の受付期間等をお知らせいたします。

1 改選役員等

- ①理事 10名(任期2年)
会長、副会長、常務理事、看護師職能I理事、
准看護師理事、地区理事(秋田臨海、由利本荘・
にかほ、大仙・仙北、横手)、外部理事
- ②監事 1名(任期4年)
- ③推薦委員 3名(任期2年)
- ④代議員 7名(任期1年)
- ⑤予備代議員 7名(任期1年)

2 立候補受付期間

令和8年1月19日(月)～
令和8年2月27日(金)(必着)

3 立候補届出用紙

本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。(立候補には正会員5人以上の推薦が必要です。)

4 立候補届出先

〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6
公益社団法人 秋田県看護協会内選挙管理委員会あて

推薦委員会からのお知らせ

令和8年度改選役員、推薦委員及び令和9年度日本看護協会代議員、予備代議員の候補者について、「推薦基準」に該当する方を公募いたします。

1 推薦基準

- (1) 秋田県看護協会の目的に沿って、組織の強化・発展の取り組みを実践できる人
- (2) 秋田県看護協会事業に熱意を持って、共同できる人
- (3) 本会の実情に合わせて、定例会に参加できる人

2 推薦方法

推薦用紙に記入し、郵送をお願いします。
(本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。)

3 受付期間

令和8年1月19日(月)～
令和8年2月9日(月)(必着)

4 改選役員等

- ① 理事 10名(任期2年)
会長、副会長、常務理事、看護師職能I理事、
准看護師理事、地区理事(秋田臨海、由利本荘・
にかほ、大仙・仙北、横手)、外部理事
- ② 監事 1名(任期4年)
- ③ 推薦委員 3名(任期2年)
- ④ 代議員 7名(任期1年)
- ⑤ 予備代議員 7名(任期1年)

5 推薦書届出先

〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6
公益社団法人 秋田県看護協会内 推薦委員会あて

理事会だより

第3回 令和7年9月10日(水)

1 議 事

- 1) 令和8年度予算編成方針(案) …… [承認]
- 2) 諸規程の一部改正(案) …… [承認]
- 3) 環境・保健事業功労知事表彰に係る協会推薦基準の一部改正案 …… [承認]
- 4) 事業計画及び事業体系図の一部改正案 …… [承認]

2 協 議

- 1) 日本看護協会への要望
- 2) 令和7年度秋田県看護行政懇談会の「協議事項・要望事項」
- 3) 地区支部のあり方について
- 4) 各看護協会の会費等の調べ

3 報 告

- 1) 日本看護協会理事会報告
- 2) 三職能・地区支部事業報告
- 3) 会長(代表理事)、専務理事・常務理事(業務執行理事)の職務執行報告
- 4) 会計報告
- 5) 令和7年度ふれあい事業(社会福祉施設等贈呈先)

第4回 令和7年11月12日(水)

1 議 事

- 1) 令和8年度秋田県看護協会重点事項(案) …… [承認]
- 2) 令和8年度日本看護協会会長表彰候補者の推薦(案) …… [承認]
- 3) 令和8年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦(案) …… [承認]
- 4) 秋田県看護協会立居宅介護支援事業所運営規程の一部改正(案) [承認]

2 報 告

- 1) 日本看護協会への要望
- 2) 令和8年度秋田県看護協会改選役員
- 3) 中期収支見通し

3 報 告

- 1) 日本看護協会理事会報告
- 2) 三職能・地区支部事業報告
- 3) 会長(代表理事)、専務理事・常務理事(業務執行理事)の職務執行報告
- 4) 会計報告
- 5) 秋田県看護行政懇談会報告
- 6) 中間監査の報告
- 7) 令和7年度環境・保健事業功労表彰受賞者報告

秋田県 ナースセンターニュース

秋田県ナースセンターは、看護職の人材確保を目指して、就労促進、復職支援等を行っています。

1

第4回復職を考える方の交流会のご案内

- 日時：令和8年2月26日（木）14:00～16:00
- 場所：にぎわい交流館AU 4階研修室2
- 申込方法：Web 申込システムマナブル（当日参加も可能です。）



復職を考えている方々どうして、交流し情報交換をしましょう。

2

看護職の給付型見学実習のご案内

- 目的：求人施設と求職者のマッチングで、就職および長期就業につながることをねらいとしています。
- 申込方法：電話 018-832-8810

求職中の方で、働いてみたい事業所で4時間程度見学実習し、アンケートに答えると給付(5,000円)が受けられます。

就職後の「こんなはずじゃなかった」を解消しましょう。

3

看護補助者の給付型見学実習のご案内

- 目的：看護補助者の業務を知ってもらい就業につなげることをねらいとしています。
- 申込方法：電話 018-832-8810

働いてみたい病院の看護補助業務を2～3時間見学実習し、アンケートに答えると給付(3,000円)が受けられます。

訪問看護総合支援センター事業報告

訪問看護キャリア支援研修 ～精神疾患を抱える生活者の理解と看護～

- 会場：秋田県総合保健センター 5階 第一研修室 ●9月20日開催 ●参加者数15名

【参加者の感想】

- ・日々の訪問であたりまえになっていたことを、改めて勉強するきっかけになりました。
- ・実例をまじえての講話がわかりやすかったです。
- ・体験談に共感し、学びの多い研修でした。



看護小規模多機能型居宅介護事業所[※] 交流会

- 会場：にぎわい交流館AU ●8月20日開催 ●参加者数8名

限られた人員で、利用者・家族の希望に沿った柔軟な対応をするには、細やかな配慮と工夫が必要ですが、『看多機は楽しいよね』と話す姿が印象的でした。

看多機の多様で柔軟なサービス内容を知り、県内すべての地域に看多機が開設される必要があること、関係職種や地域住民に看多機を周知する必要があることを実感しました。

※看護小規模多機能型居宅介護とは「訪問看護」「訪問介護」「通い（デイサービス）」「泊まり（ショートステイ）」の4つのサービスを複合した介護保険サービスです。

訪問看護サポート研修

訪問看護のスキル向上、訪問看護ステーション運営の知識、訪問看護に関する最新知識を学習できるよう、e-ラーニングを、今年度より始めました。

内容は、管理・接遇・在宅看護・疾患・エンゼルケア等です。対象は、訪問看護に従事している看護師経験5年未満の方、県内訪問看護事業者です。23事業所、新人1名が受講しました。事業所運営、訪問看護の質向上に繋がっていると評価をいただきました。

令和8年度より教育計画冊子を廃止し、**教育計画一覧のみ**となります。

3月中旬の発送予定としておりますのでお手元に届きましたら、是非、ご活用ください。



おしえて かんごちゃん

「看護の将来ビジョン2040」のコトを知っていますか？

「看護の将来ビジョン2040」は日本看護協会が明示した超高齢社会に対応するための看護職の役割拡大と、技術革新による専門性の向上、そして看護職自身の看護職自身のウェルビーイング実現に向けた動きのことです。わかりやすい紹介動画が掲載されていますので、是非見てください。



看護の将来ビジョン2040



編集
後記

新年あけましておめでとうございます。熊のニュースで大騒ぎだった昨年でしたが、みなさんどのような新年を迎えていますでしょうか。今年は干支の丙午のように一年駆け抜けていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。
記：広報委員 菊地 真由美

【秋田県看護協会 会員限定】秋田ノーザンハピネッツ2025-26シーズン ホームゲーム特別優待チケットのご案内

1/28 (水)

16:00開場 19:05試合開始
【会場】CNAアリーナ☆あきた



vs アルバルク東京

1/31 (土) 2/1 (日)

両日とも 10:45開場 14:05試合開始
【会場】CNAアリーナ☆あきた



vs 大阪エヴェッサ



2/14 (土) 15 (日)

両日とも 10:45開場 14:05試合開始
【会場】CNAアリーナ☆あきた



vs 茨城ロボッツ

お申込みについて

6名様までご優待

※個人単位(1名～)でお申込が可能です。

【席種/価格】！通常価格の半額以下！

アリーナ指定席(1F指定席):1,000円

パノラマシート(2F指定席): 500円

【申込期間】

12月16日10:00～各試合日当日の0:00まで

お申込み方法

お手元の

看護あきたvol.162を

ご確認ください

【注意事項】

※新規ご利用の方は、B.LEAGUE会員登録(無料)が必要です。

※別途、システム利用料が発生します。

※座席位置はシステムにより、自動換算されます。

※その他割引・ご招待企画との併用はできません。

※座席数には限りがございます。予定枚数に達し次第受付終了となりますので、お早めにお申込みください。

〈お問合せ先〉

秋田ノーザンハピネッツ株式会社 チケット事務局(担当:佐々木)

[TEL]050-3536-0577

日本看護協会の「会員向け福利厚生サービス」のご紹介

新登場！

じぶんたちの未来もまもる

「3大疾病保障制度」

がん・心筋梗塞・脳卒中にそなえよう

◎ お手頃な掛金！

《掛金例》

3大疾病罹患時や
万に備え、
必要な保障確保を！

死亡保険金・3大疾病保険金（上皮内新生物診断保険金）

安心プラン | おすすめプラン | スタートプラン

500万円(50万円) | 300万円(30万円) | 100万円(10万円)

月払掛金(概算)

20~24歳女性の場合

1,198円

806円

414円

30~34歳女性の場合

1,863円

1,205円

547円

※年齢・性別により掛金は異なります。

※年齢は満年齢で記載しております。

「満年齢」は、契約日時点での被保険者の年齢を満年齢で計算し、1年未満の端数は切捨てます。

※上記に記載のない年齢の方および男性の保険金額の掛金については、パンフレット3ページをご覧ください。

上記は概算掛金です。正規掛金は申込締切後に算出し、契約日から適用します。なお、払込みいただいた掛金と正規掛金に差異が生じた場合は精算させていただきます。掛金は、毎年の更新日に再計算し適用します。年齢が上がり、次の年齢群団へ移る方が同額の保険金額で更新された場合、通常、更新後の掛金は更新前より高くなります。

※以下の金額が「制度運営費」として掛金に含まれております。

一律218円

◎ グルメ・レジャー等の各種優待割引サービスが付いてくる！

秋田県で利用できるサービス（一例）



TOHOシネマズ

一般 2,000円 ⇒ **1,500円**

小人 1,000円 ⇒ **900円**

メガネのJINS

JINS

メガネ/サングラス/オプション
レンズ代 **10%OFF**

東天紅

10%OFF

鎌倉パスタ

10%OFF

ステーキガスト

10%OFF



スーツセレクト

画面提示 **10%OFF**



詳しくはこちら



日本看護協会ホームページ内の「会員向け福利厚生サービス」からもご確認いただけます。

イオンシネマ 1,800円⇒**1,300円**

カラオケBanBan **10%OFF**

Re. Ra. Ku ボディケア60分以上**10%OFF**

宇佐美 ガソリン1L **3円引き**

他にも多数の割引サービスがあります！！

※2025年10月時点の情報です。予告なく内容が変更となる可能性があります。

申込締切日：
令和8年1月30日(金)

今回掲載された文章や写真、個人名・団体名については個人情報保護法の下、他の目的には一切使用いたしません。